

供託統計の概要

1 金銭による供託

平成18年度において、全国の法務局及び地方法務局管内で取り扱った金銭による供託の受入件数及び金額は339,644件、205,810,929,072円、払渡件数及び金額は437,310件、234,374,307,718円である。また、利息払渡認可件数及び金額は248,578件、141,145,071円である。

平成13年度以降における金銭による受払件数及びその金額の推移は、第1表のとおりである。

これを件数について見ると、受入件数は平成13年度から平成17年度までは小幅な増減を繰り返しながら推移してきたが、平成18年度は対前年度比で25.7%の大幅な減少となっており、平成13年度を100とした指数（以下「指数」という。）で見ても68.4ポイントとなっている。また、払渡件数は平成14年度をピークに毎年度減少しており、平成18年度も対前年度比で6.9%減少し、指数も77.3ポイントとなっている。

次に金額について見ると、平成18年度の受入金額は過去6年間で最も少なく対前年度比でも14.9%の減少、指数も83.3ポイントとなっている。また、平成14年度以降増加傾向にあった払渡金額についても、平成18年度は対前年度比で18.8%の減少となり、指数も108.0ポイントにとどまっている。

一方、利息払渡認可件数及びその金額の推移について見ると、件数及び金額共に年々減少を続けており、平成18年度は対前年度比でそれぞれ6.2%、37.1%減少し、指数は、それぞれ70.4ポイント、32.0ポイントとなっている。

第1表 供託金受払高の推移

(金額単位:百万円)

年 度	受 高		払 高		利息払渡認可高		対前年度増減率(%) (△は減)					
							受 高		払 高		利息払渡認可高	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
平成13年度	496,557	247,003	565,561	217,040	353,187	440	-	-	-	-	-	-
							(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)	(100.0)
14	456,525	324,350	632,247	226,134	326,566	389	△ 8.1	31.3	11.8	4.2	△ 7.5	△ 11.6
							(91.9)	(131.3)	(111.8)	(104.2)	(92.5)	(88.4)
15	488,897	246,693	510,007	240,045	300,342	269	7.1	△ 23.9	△ 19.3	6.2	△ 8.0	△ 30.8
							(98.5)	(99.9)	(90.2)	(110.6)	(85.0)	(61.1)
16	442,257	232,728	489,463	250,662	281,968	256	△ 9.5	△ 5.7	△ 4.0	4.4	△ 6.1	△ 4.8
							(89.1)	(94.2)	(86.5)	(115.5)	(79.8)	(58.2)
17	457,259	241,786	469,868	288,690	265,037	224	3.4	3.9	△ 4.0	15.2	△ 6.0	△ 12.5
							(92.1)	(97.9)	(83.1)	(133.0)	(75.0)	(50.9)
18	339,644	205,810	437,310	234,374	248,578	141	△ 25.7	△ 14.9	△ 6.9	△ 18.8	△ 6.2	△ 37.1
							(68.4)	(83.3)	(77.3)	(108.0)	(70.4)	(32.0)

(注) 括弧内の数値は、平成13年度を100とした指数である。

2 有価証券による供託

平成18年度において、全国の法務局及び地方法務局管内で取り扱った有価証券による供託の受入件数及び券面額は194件、1,249,879,250円、払渡件数及び券面額は1,105件、39,267,272,809円である。また、利札払渡認可件数は5,741件である。

平成13年度以降における有価証券による受払件数及び券面額の推移は、第2表のとおりである。

これを件数について見ると、受入件数は年々減少しており、平成18年度も対前年度比で45.2%の減少、指数でも7.0ポイントとなっている。また、払渡件数についても平成15年度が若干増加しているものの、長期的には減少傾向にあり、平成18年度も対前年度比で54.0%減少し、指数も15.5ポイントとなっている。

次に券面額について見ると、受入券面額も平成13年度以降年々減少しており、平成18年度も対前年度比で79.8%と大幅に減少し、指数も1.4ポイントとなっている。また、払渡券面額は、平成15年度をピークに減少に転じており、平成18年度は対前年度比で33.4%減少し、指数は48.3ポイントとなっている。

一方、利札払渡認可件数については、平成16、17年度はその数を大幅に減少させていたが、平成18年度は回復に転じ、指数で121.9ポイントと過去6年間でも最大となっている。

第2表 供託有価証券受払高の推移

年 度	受 高			払 高			利札払 渡認可 件数	対前年度増減率(%) (△は減)							
								受 高			払 高			利札払 渡認可 件数	
	件数	枚数	券面額	件数	枚数	券面額		件数	枚数	券面額	件数	枚数	券面額		
平成13年度	2,759	22,209	90,673	7,128	39,949	81,350	4,711	-	-	-	-	-	-	-	-
14	2,247	19,538	60,120	3,950	26,467	91,628	4,094	△ 18.6 (81.4)	△ 12.0 (88.0)	△ 33.7 (66.3)	△ 44.6 (55.4)	△ 33.7 (66.3)	12.6 (112.6)	△ 13.1 (86.9)	
15	921	8,272	33,165	4,129	30,063	107,401	3,697	△ 59.0 (33.4)	△ 57.7 (37.2)	△ 44.8 (36.6)	4.5 (57.9)	13.6 (75.3)	17.2 (132.0)	△ 9.7 (78.5)	
16	453	5,730	7,770	3,018	20,567	84,329	185	△ 50.8 (16.4)	△ 30.7 (25.8)	△ 76.6 (8.6)	△ 26.9 (42.3)	△ 31.6 (51.5)	△ 21.5 (103.7)	△ 95.0 (3.9)	
17	354	9,273	6,183	2,402	21,817	58,962	203	△ 21.9 (12.8)	61.8 (41.8)	△ 20.4 (6.8)	△ 20.4 (33.7)	6.1 (54.6)	△ 30.1 (72.5)	9.7 (4.3)	
18	194	7,274	1,249	1,105	10,263	39,267	5,741	△ 45.2 (7.0)	△ 21.6 (32.8)	△ 79.8 (1.4)	△ 54.0 (15.5)	△ 53.0 (25.7)	△ 33.4 (48.3)	2,728.1 (121.9)	

3 振替国債による供託

平成18年度において、全国の法務局及び地方法務局管内で取り扱った振替国債による供託の受入件数及び金額は800件、102,790,150,000円であり、払渡件数及び金額は377件、15,469,000,000円である。また、償還件数及び金額は42件、7,412,700,000円となっている。